

## ゲンバイヒルガオ

*Ipomoea pes-caprae* (L.) Sweet  
subsp. *brasiliensis* (L.) Ooststr.

ヒルガオ科  
Convolvulaceae

### カテゴリー

大分県 IA  
環境庁 掲載なし

**選定理由** 亜熱帯，熱帯までの海岸砂浜に広く分布する。本県では以前から「豊後水道域」で生育が確認されていたが，冬を越すことはほとんどなかった。10年くらい前から，越冬して砂浜に繁茂している。絶滅の危険性が極めて高い。

**県内分布** 豊後水道域

**分布域** 四国(南部) 九州(福岡・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島) 沖縄 熱帯

**生育環境** 海岸の砂地。

**現 状** 生息地は，冬の寒さや，浜の規模が小さく大波などによる影響を受けて衰退したが，現在は生育状態は回復している。「別府湾沿岸域」は1987年に生育し，翌年に消滅した。

**備 考** 暖地植物。

## ハナシノブ

*Polemonium kiushianum* Kitamura

ハナシノブ科  
Polemoniaceae

### カテゴリー

大分県 情報不足  
環境庁 IA

**選定理由**

**県内分布** (祖母・傾山地)

**分布域** 九州(熊本・大分)

**生育環境** 丘陵地や山地の草地，林縁。

**現 状** 「九重火山群」の生育地は，人により採取されたものか，消滅し，「祖母・傾山地」の生育地は把握されていない。

**備 考** 基準標本産地 [ 笹倉 - 久住道・祖母山 ]。国立公園指定植物 [ 阿蘇くじゅう ]

## ホタルカズラ

*Buglossoides zollingeri*  
(DC.) Johnston

ムラサキ科  
Boraginaceae

### カテゴリー

大分県 IB  
環境庁 掲載なし

**選定理由** 県内では生育地は点在し，個体数は少ない。植生の遷移や路傍の草刈などによる生育環境の悪化で，生育地の減少や消滅が懸念される。

**県内分布** 国東地区，姫島・国東海岸，別府湾沿岸域，大分川・大野川丘陵地，大野川上流域

**分布域** 北海道 本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・大分・宮崎・鹿児島) 朝鮮半島 台湾 中国

**生育環境** 低地や丘陵地の草地や林縁。

**現 状** 植生遷移の進行による環境の変化や草刈などで，消滅した生育地が多い。